IBEX × 宮城県 Miyagi Prefectural Government

TAKE FREE

ご自由にお持ち帰りください

夏のみやぎたび

2018 SUMMER

夏の松島・塩竈トリップ

まだまだあるよ、夏の宮城おすすめエリア

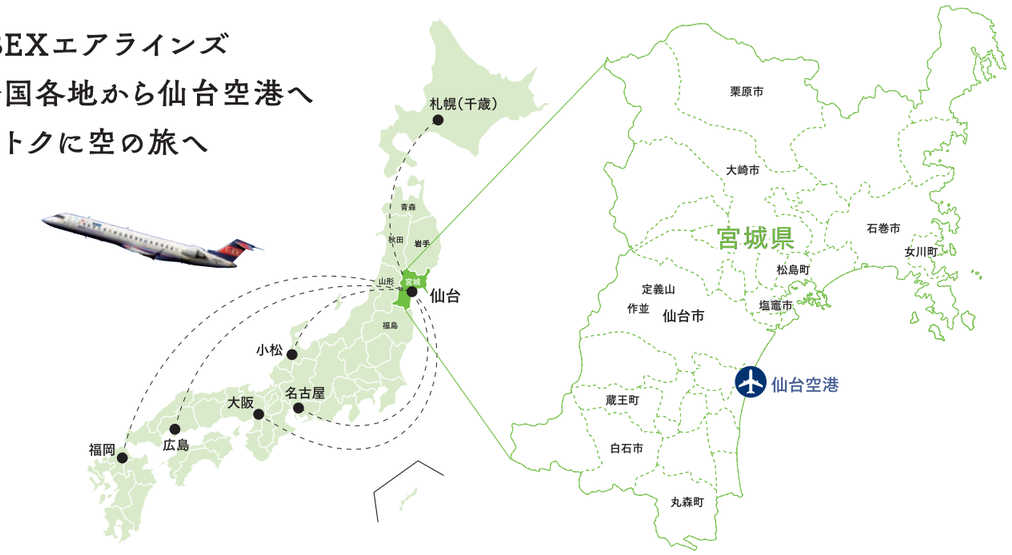
メイド・イン宮城さん

急な出張にも、ふらり旅でもおまかせグルメ最前線

NEWSトピックス

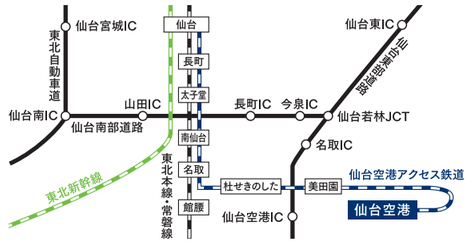
NET WORK

IBEXエアラインズ
全国各地から仙台空港へ
おトクに空の旅へ



アクセス

仙台空港から仙台駅まで
仙台空港アクセス鉄道で最短17分！



仙台空港発着バス

仙台空港から人気エリアへは
直行バスがおすすめ！

平泉町・中尊寺

松島・平泉線
約55分 松島海岸 約1時間25分 中尊寺

秋保温泉・みちのく公園線
約45分 秋保温泉郷元 約20分 みちのく公園

秋保大滝

みちのく湖畔公園

運航スケジュール

（2018.3.25～10.27）

札幌 → 仙台

便名	出発	到着
34	14:15	15:25

名古屋(中部) → 仙台

便名	出発	到着
43	11:15	12:20
45	16:05	17:10

小松 → 仙台

便名	出発	到着
62	8:00	9:00
64	19:35	20:35

大阪(伊丹) → 仙台

便名	出発	到着
51	14:00	15:15
53	14:50	16:05

仙台 → 札幌

便名	出発	到着
33	12:50	14:00

仙台 → 名古屋(中部)

便名	出発	到着
44	8:20	9:30
46	14:20	15:30

仙台 → 小松

便名	出発	到着
61	9:30	10:35
63	17:40	18:45

仙台 → 大阪(伊丹)

便名	出発	到着
52	12:55	14:15
54	15:55	17:15

広島 → 仙台

便名	出発	到着
36	10:05	11:30
40	19:35	21:00

福岡 → 仙台

便名	出発	到着
13	8:00	9:45
15	10:40	12:25
17	12:05	13:50
21	19:10	20:55

仙台 → 広島

便名	出発	到着
35	8:00	9:35
37	12:10	13:45

仙台 → 福岡

便名	出発	到着
10	7:35	9:40
12	10:15	12:20
16	15:45	17:50
20	16:35	18:40

※運航スケジュールはお断りなしに変更する場合がございますので、下記URLにて事前にご確認ください。
※フライト情報など、詳しくはIBEXエアラインズ株式会社のホームページをご覧ください。

IBEXエアラインズ公式ホームページ
http://www.ibexair.co.jp/index.html

@ibexairlines　ibexairlines_official

運　賃

28日前までの予約なら
「IBEX28」がおトク！

2018.6.1～6.30の区間別運賃例

区間	IBEX28
札幌⇔仙台	11,900円～
名古屋(中部)⇔仙台	9,500円～
小松⇔仙台	8,000円～

区間	IBEX28
大阪(伊丹)⇔仙台	8,300円～
広島⇔仙台	13,400円～
福岡⇔仙台	16,300円～

発行／宮城県経済商工観光部観光課
宮城県の観光についてのお問い合わせ：観光情報発信センター TEL.022-211-2822

edited by S-style せんだいタウン情報

必ずお読みください

※当パンフレットに掲載の情報は、2018年3月現在の情報です。各種データが変更となったり、時期による変動や臨時休業などでご利用いただけない場合がございます。予めご利用の際にご確認ください。
※写真・イラストはすべてイメージです。実物と異なる場合があります。　※掲載の情報は日時が変更になる場合がございます。予め出発前にご確認ください。
※掲載の電話番号は、各施設の問い合わせ用のため、現地の番号と異なる場合があります。また、カーナビ等での位置検索で実際とは異なる場所を示す場合があります。
※当パンフレットに掲載された内容により生じたトラブルや損害などについては保障いたしかねますので予めご了承願います。

一泊二日

IBEXエアラインズ
客室乗務員の2人とめぐる

夏の松島・塩竈タイムトリップ

自然やグルメ、伝統。夏の宮城を旅すれば、
きっとたくさんの魅力を感じられることでしょう。
まずは代表的な観光地として知られる松島・塩竈エリア。
歴史・文化を感じる建造物と、
そこに調和するようにオープンしたスポットが交錯する街を、
宮城を知り尽くした2人が案内します。

歴史めぐりと、
おいしいものと。

◉円通院（松島）

松島編 DAY1

私たちがナビゲートします

今回案内してくれるのは、宮城県出身のIBEXエアラインズ客室乗務員のおふたり！

まずは、風光明媚な景色が今もなお人々を引きつける松島から、一泊二日の旅をスタート。歴史的建造物やグルメスポットをめぐりながら、いくつもの島が浮かぶ美しい松島湾沿いをのんびり歩いてみましょう。

01. 円通院（えんつういん）

伊達政宗公の孫が眠る、縁結びの寺

正保4年（1647年）、伊達光宗公の菩提寺として建立。選んだ天然石に人の心理が表れるという数珠作り体験や、縁結びこけしが人気。

「縁結びこけし」（500円）に、名前と願いを書いて祈願奉納

数珠作り体験は1,000円～

「縁結びクッキー」（250円）もかわいらしい

白砂と苔で松島湾を表現した石庭。紅葉の時期にはライトアップされた幻想的な雰囲気が楽しめる

住／松島町松島字町内67　電／022-354-3206
拝観時間／4～10月下旬 8:30～17:00、10月下旬～11月8:30～16:30 ※紅葉ライトアップ開催日 12～3月 9:00～16:00　休／無休
料金／拝観料 大人300円、高校生150円、小・中学生100円
数珠作り体験料 1,000～8,000円

ぶらり 食べ歩き！

老舗蒲鉾店で楽しむ、焼きたての笹かまぼこ

松島名物・笹かまぼこを自分で手焼き！焼き台にのせたらしばらく我慢…。表面がお餅のようにぷっくりふくれたら食べ頃の合図。

片面ずつ返しながらじっくり6～7分…

まつしまかまぼこほんぽ そうほんてん
松島蒲鉾本舗 03. 総本店

住／松島町松島字町内120
電／022-354-4016
営／12～4月 9:00～16:00
5～11月 9:00～17:00
休／無休

焼きたてのお煎餅を、まち歩きのおともに

店の入り口で香ばしい匂いを漂わせているのが、一煎堂の炭火焼お煎餅。焼きたてアツアツをどうぞ。建物の2階にはカステラが人気の喫茶室『松華堂菓子店』も。

顔が隠れちゃうくらいのビッグサイズ！

まつしま ゆきたけや
04. 松島 雪竹屋

住／松島町松島字町内109 1F
電／022-354-2612
営／10:00～17:30
休／無休（冬期は火曜定休）

02. MATSUSHIMA ITALIAN TOTO（トト）

松島海岸駅前のパノラマを一望！

港町の陽気なイタリア食堂で贅沢ランチ！

名物は魚介山盛りのペスカトーレと、アツアツの窯焼きピッツァ。ランチには前菜、ドリンク、ドルチェが付いたおトクなセットがおすすめ！

魚介の旨みたっぷりの「山盛り魚介のペスカトーレ」（1,800円）

住／松島町松島字浪打浜10　電／022-355-8537
営／11:00～21:00（ランチタイムは15:00まで）　休／不定休

穏やかな夏の海を眺めながら憩いのひとときを

伊達政宗公や豊臣秀吉公から拝領した伏見城の茶室を、忠宗公が移築。松島湾からの涼風を感じながら、お菓子付きの抹茶もぜひ。

住／松島町松島字町内56
電／022-353-3355
営／8:30～17:00（4～10月）
休／無休
拝観料／大人200円、高校・大学生150円、小人100円
※お茶（お菓子付）は別途400円～

お茶と「赤かぼちゃのタルト」のセット（500円）

極彩色で描かれた、床の間の張付絵や襖絵も見事！

05. 観瀾亭（かんらんてい）

涼を求めて、歴史香るスポットでひと休み

06. SHOBIAN CAFE（ショウビアンカフェ）

絶景カフェで、日本三景・松島を独り占め

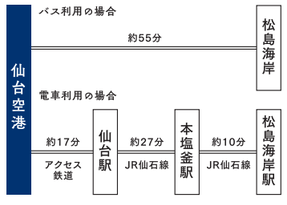
美しい松島湾が一望できる贅沢なロケーションが魅力。松島のシンボル・五大堂や、行き交う遊覧船を眺めながら、心和もう。

住／松島町松島字町内68
電／022-354-4016
営／11:00～17:00（冬期は16:00まで）
休／木曜

見晴らし抜群のテラス席が気持ち良い季節！

仙台名産ずんだあんがのった「ずんだパフェ」（450円）

カフェでドリンクをテイクアウトして、3階の展望スペースへ



ここもおすすめ

国宝 瑞巌寺（ずいがんじ）

本堂各部屋の襖絵や欄間彫刻は見ごたえがあり、中でも金箔を惜しげもなく使った「室中孔雀の間」は、華やかさが魅力だ。

写真提供：瑞巌寺

住／松島町松島字町内91
電／022-354-2023

松島さかな市場（まつしまさかないちば）

産地直送の魚介類を1,500種類以上取り扱う魚市場。おみやげで買うもよし、食べるもよし、鮮度抜群の三陸の海の幸を楽しもう。

海鮮ちらし（1,800円）

住／松島町松島字普賢堂4-10
電／022-353-2318

塩竈編 DAY2

2日目は、鹽竈神社の門前町や港町として栄えてきた、長い歴史と文化が宿る塩竈へ。コンパクトながら丘陵地から望む港町の街並みや、それを守り続けてきた老舗の味にふれる、魅力的なまち歩きが楽しめます。

07. 鹽竈神社

しおがまじんじゃ

港町を見守る御宮で パワーチャージ

陸奥国一宮の格式を誇る神社。地元では“しおがまさま”と親しまれ、海上安全や大漁、家内安全や安産の神様として信仰を集めている。

住／塩竈市一森山1-1　電／022-367-1611

まち歩きのスタートは“しおがまさま”の参拝から

鹽竈神社左右宮拝殿

09. カフェはれま

クラシカルな空間で、ひとときのタイムスリップ

「松の間」のステンドグラス

店主が買い付けた古物が並ぶ店内でランチタイム

トマトベースの「はれまカレー」と「豆乳プリン」のセット（600円）。プラス200円～でドリンクも

週末は2階の「まちかど博物館」も見学できる

明治初期に建てられた呉服や旅館をリノベーションしたカフェ。古き良きものに囲まれながら、素朴な味わいの甘味やお昼ごはんでのんびり。

住／塩竈市本町3-9
電／090-4557-1671
営／11:00～17:30（LO17:00）
休／水・木曜　※臨時休業あり

08. 太田與八郎商店

おおたよはちろうしょうてん

“しおがまさま”のお参り帰りに寄り道

何が書いてあるかドキドキの「むすひみくじ」

塩竈市文化景観賞を受賞した店舗

「塩竈の藻塩ジェラート」（380円）もおいしい！

意外な組み合わせがおすすめの「仙台みそジェラート」（380円）

塩竈神社の門前に店舗を構える、江戸時代創業の味噌醤油醸造元。味噌の上品な風味がほのかに広がる「仙台みそジェラート」が美味。

住／塩竈市宮町2-42　電／022-362-0035
営／9:00～17:00　休／日曜、祝日

10. 浦霞 酒ギャラリー

うらかすみ さけギャラリー

歴史と伝統を守る老舗蔵元で、きき酒に挑戦！

江戸時代から鹽竈神社の御神酒を造り納める蔵元。酒ギャラリーでは、お猪口を購入すると月替わりのお酒できき酒を楽しめる。

住／塩竈市本町2-19　電／022-362-4165
営／10:00～17:00　休／日曜　※臨時休業あり
料／きき酒体験1人300円（3杯）

おすすめの日本酒を飲み比べ！

オリジナルお猪口（300円）は店頭で販売中。そのままお土産に

純米吟醸 浦霞禅

低アルコール 純米酒 萩の白露

宮城県内限定商品や季節限定商品を含む幅広いラインナップの商品も販売！

老舗の品格漂う重厚な店構え

11. 塩竈市杉村惇美術館

しおがましすぎむらじゅんびじゅつかん

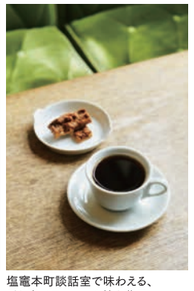
小高い丘に建つ、静かなアートスポットへ

昭和の洋風建築をリノベーションした美術館。ゆるやかなアーチを描く大講堂やレトロモダンな「談話室」など、建築美にうっとり。

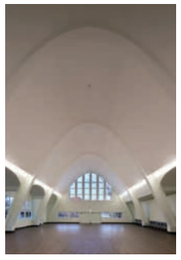
企画展のほか、イベントも多数開催

住／塩竈市本町8-1　電／022-362-2555
開館時間／10:00～17:00 ※談話室は11:00～17:00
休／月曜（祝日の場合は翌日休み）※談話室は月、火曜
観覧料（常設展示）／一般200円、高校生100円、中学生以下無料

2階には常設展示室のほか、市民ギャラリーも



塩竈本町談話室で味わえる、香り高いコーヒーと焼き菓子



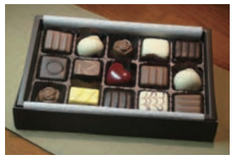
逆さ懸垂曲線で空間を構成する木骨編板構造の大講堂

チョコレート工房 12. クレオバンテール

おみやげにぴったりな藻塩を使用したショコラ

藻塩や地酒など、塩竈の名品を使ったショコラ（1粒260円～）が並ぶ。「藻塩ショコラ」は、甘さ控えめでほどよい塩気がクセになること必至。

チョコレートのほか、焼き菓子も充実！



住／塩竈市本町6-4　電／022-781-8301
営／9:30～18:00　休／木曜、第1・3日曜

ちょっと足をのばして！ IN七ヶ浜

松島湾に隣接する水辺の町

仙台市街から車で約40分、塩竈市中心部からは約25分の場所に位置する七ヶ浜。そんな海に囲まれた町に、素泊まりタイプのホテルやカフェ、うみの駅『七のや』をはじめ、バナナボードなどのマリンスポーツやバーベキューなどが楽しめるリゾートが誕生。最高のロケーションの中で、ゆっくりと流れる時間に身を任せよう。

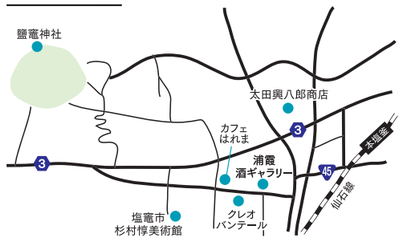
七ヶ浜漁港から届いた新鮮な魚介を販売する『七のや』。「海鮮浜焼き食べ放題」も実施！

シチノリゾート
SHICHI NO RESORT

客室に食材を持ち込んで料理をしたり、浜辺でバーベキューも楽しめる

住／七ヶ浜町花渕浜館下75-65
電／022-349-7001（予約専用回線：0120-09-7005）
営／7:00～20:30
休／不定休

AREA MAP



ACCESS

電車利用の場合

仙台空港 ― 約17分 アクセス鉄道 ― 仙台駅 ― 約27分 JR仙石線 ― 本塩釜駅 ― 約10分 JR仙石線 ― 松島海岸駅

ANDMORE! MIYAGI AREA

豊かな自然や心身を癒す温泉、地場の食材を使ったグルメなど、宮城には楽しいおでかけスポットがぎゅっと詰まっています。東西南北、個性たっぷりのエリアを紹介します。

MARUMORI

丸森

宮城県の南端に位置し、町の南側半分が福島県に面している丸森町。東北で2番目に長さを誇る雄大な阿武隈川や、緑に囲まれた自然環境がアクティビティに最適。

当時の衣類や美術品などの展示のほか、ノスタルジックな喫茶店も併設されている／齋理屋敷（伊具郡丸森町字町西25 ☎0224-72-6636）

夏にぴったりの爽やかな舟下りやレトロ建築に注目！

阿武隈川では一年を通してライン舟下りが体験できる。夏は涼を求めて多くの人で賑わい、青々とした緑の大自然に囲まれながら、ゆったりとした水辺の旅が楽しめる。また、江戸時代後期から昭和初期の豪商の暮らしを今に伝える『蔵の郷土館 齋理屋敷』をはじめとした文化財が点在しており、文化財めぐりをしてみるのも一興。歴史情緒が感じられる町としても魅力だ。

名勝や奇岩が多い阿武隈川の渓谷約4kmを往復する周遊コース。のどかな景色を眺めながらゆったりとしたひとときを過ごそう

約1,000基ある絵灯篭のあたたかな光に包まれる「齋理幻夜」は、齋理屋敷の夏の風物詩。毎年8月上旬に行われている

SENDAI

仙台市郊外

仙台市中心部から気軽に遊びに行ける郊外エリアには、仙台の奥座敷・作並をはじめ、ニッカウヰスキー仙台工場宮城峡蒸溜所や縁結びの聖地・定義山など、市内にいながらにして自然と調和したスポットが満喫できる。

緑豊かな渓谷がつくり出したウイスキーとパワースポットの里・定義如来

仙台から車で30分の作並エリアは、1969年よりウイスキーづくりを行っている『ニッカウヰスキー仙台工場』が有名。森林に囲まれた静かな環境の中で、ウイスキーの試飲や工場見学が楽しめる。「定義山（じょうぎさん）」の愛称で地元の人々から親しまれる定義は仙台から車で約1時間。縁結びの御神木が人気の『定義如来西方寺』や、名物「三角揚げ」やお土産めぐりができる『門前町』が見どころ。

土、日曜には午前と午後に1回ずつ「キーモルト試飲」を開催（有料）／ニッカウヰスキー仙台工場宮城峡蒸溜所（仙台市青葉区ニッカ1 ☎022-395-2865）

自然と調和した『ニッカウヰスキー仙台工場』

定義如来西方寺内の五重塔。手入れされた庭の散策もおすすめ／五重塔（仙台市青葉区大倉字上下1 ☎022-393-2011）

地元のソウルフード「三角揚げ」は目の前でアツアツに揚げてくれる／定義とうふ店（仙台市青葉区大倉字下道1-2 ☎022-393-2035）

江戸時代の姿を忠実に復元した純木造の白石城／白石城（白石市益岡町1-16　☎0224-24-3030）

SHIROISHI

白石

宮城蔵王の玄関口・白石。白石城をはじめ、数多くの歴史物語が秘められた趣深いスポットが点在する県内きっての城下町。食や酒、工芸品など、伝統が色濃く残るスポットでもある。

江戸時代の姿を再現した純木造の白石城や必食グルメ「うーめん」も

町のランドマークとして親しまれている白石城は、伊達家家臣の片倉小十郎が治めた平山城。最上階の高欄に出ると、白石の町並みが一望できる。武士文化を今に伝え、風情溢れる『片倉家中武家屋敷（旧小関家）』も必見。毎年8月上旬には七夕まつりが開催され、七夕飾りが楽しめる。小腹が空いたら、白石のソウルフード「白石温麺（うーめん）」をご賞味あれ。

油を一切使わずに小麦粉を塩水でこねて作る「白石温麺」は白石では言わずと知れた特産品。店によって個性が光るオリジナルメニューも

質素な空間の中に当時の武家の暮らしぶりが感じられる／片倉家中武家屋敷（白石市西益岡町6-52　☎0224-24-3030）

観光客も気軽に入浴ができる共同浴場。湯船は「あつい湯」「ぬるい湯」に分かれている／神の湯（刈田郡蔵王町遠刈田温泉仲町32 ☎0224-34-1990）

チーズやバター、アイスクリーム、ソーセージの手作り体験も／蔵王ハートランド（刈田郡蔵王町遠刈田温泉七日原201 ☎0224-34-3769）

エメラルドグリーンが神秘的な「御釜」。天候や日射しの当たり方などで色が変わることから「五色湖」とも呼ばれている

ZAO

蔵王

宮城県の南西部に位置し、壮大な蔵王連峰を有する自然の宝庫。大地のパワーが湧き出る温泉、澄んだ空気や水で育まれた新鮮食材を使ったグルメなど、自然の恩恵が感じられる高原リゾート。

美しい御釜や高原に広がる牧場と風情溢れる温泉街

エリアを代表する観光スポット「御釜」をはじめ、四季折々で表情が変わる景色が望める。グリーンシーズンには、ブルーベリー狩りや山形蔵王などでのレジャーも増え、楽しみ方も多彩に！『蔵王ハートランド』では広大な敷地でヒツジ、ヤギなど、たくさんの動物たちと触れ合える。たっぷりと遊んだあとは、古くから湯治場として栄えてきた遠刈田温泉でゆっくりとくつろごう。

OSAKI

大崎

5つの温泉地があり、全国でも有数の湯の里として知られる大崎市・鳴子温泉郷。温泉はもちろん、鳴子はこけしゆかりの地としても有名。町のあちらこちらにあるこけしを探してそぞろ歩くのも楽しみのひとつ。

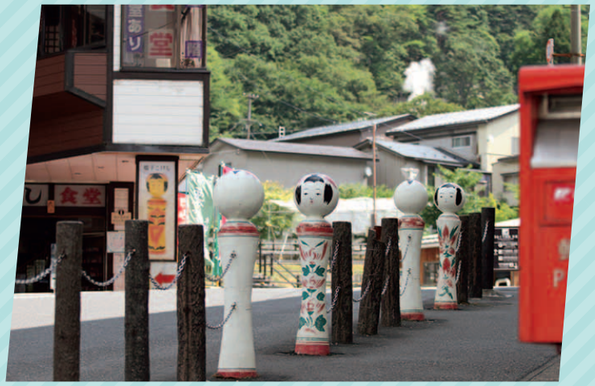
約400の源泉を有する湯の里で湯めぐりとこけし作り

鳴子温泉郷には国内にある10の泉質のうち7種類が湧いており、源泉の数はおよそ400湯。5つの温泉地にある多くの宿が敷地内に自家源泉を持っており、源泉かけ流しの温泉が多いのが特徴だ。また、鳴子はこけしの産地としても人気を集めており、温泉街のそこかしこで写真に収めたくなるこけしたちに出会えるはず。レトロな雰囲気漂う温泉街を散策しながら、温泉めぐりを楽しもう。

『日本こけし館』や鳴子温泉郷内のこけし店ではこけし作りの実演をしており、絵付け体験ができる

新名物 湯上がりサイダー

鳴子温泉のシンボルとなっている共同浴場／滝の湯（大崎市鳴子温泉湯元 ☎080-9633-7930）



看板や街灯、電話ボックス、マンホール、タクシーなど、街の至るところにこけしが！

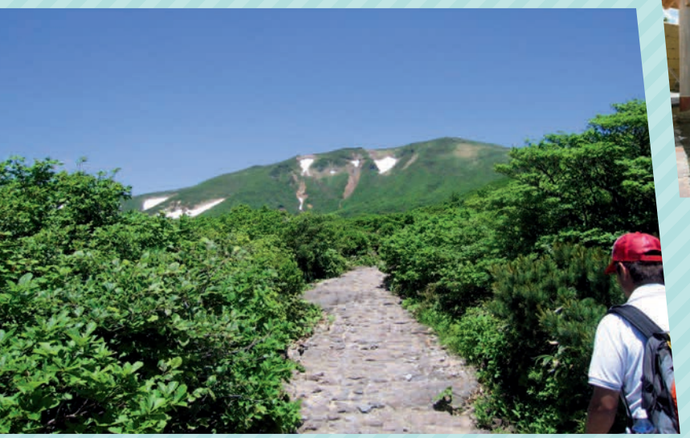
KURIHARA

栗原

宮城、岩手、秋田の3県にまたがる壮大な栗駒山を有する栗原市。栗駒山の標高669mから707mの地帯に広がる湿地の『世界谷地原生花園』では、グリーンシーズンには多様な高原植物に出会うことができ、まさに自然美が魅力の高原。

東北屈指の名峰・栗駒山での山歩きと高原の風が吹く露天風呂に浸かろう

広大なブナ林が広がる中に野鳥などが多数生息している栗駒山。初心者から上級者までそれぞれに合った登山コースがあり、雄大な自然を感じながら誰でもトレッキングが楽しめる。『世界谷地原生花園』では、夏に見頃を迎えるニッコウキスゲの大群生が全国的にも有名だ。トレッキングや散策でひと汗かいたあとは、栗駒山麓の温泉リゾート地として愛されている『ハイルザーム栗駒』で心身ともに癒されよう。



山頂からは月山、鳥海山、蔵王連峰、駒ケ岳、早池峰山、そして太平洋までもが望める

内風呂のほか、ひのきと岩の2つの露天風呂を完備／ハイルザーム栗駒（栗原市栗駒沼倉耕英東50-1 ☎0228-43-4100）

湿原がオレンジ色に覆われるニッコウキスゲの大群生。栗原市の花として地元の人々に親しまれている

ISHINOMAKI

石巻

宮城県で2番目に人口が多い都市であり、全国有数の水産都市として知られる港町。海の幸の他にも奥州三霊場のひとつである『金華山』や、ネコが多く生息する『田代島』など、おでかけスポットも盛りだくさん。

島民よりも多くのネコが暮らす、ネコの楽園

石巻港からフェリーで約45分の“猫島”こと田代島。島内を歩くと、日向ぼっこをしたりしてくつろぎ自由に生きるネコたちに出会える。ネコの形に油揚げを切り抜いたきつねうどんが楽しめる『島のえき』や、ネコたちの安全と、石巻の漁師の大漁を祈願した『猫神社』に立ち寄って、時間を忘れてネコのようにのんびりと一日を過ごしてみては。田代島のネコは午後になると姿が見えなくなるので行くなら午前中がおすすめ。

田代島のネコはとても人懐っこい。フェリーから降りると、続々とネコが出迎えてくれる

店の名物きつねうどんのほか、ネコグッズも豊富に取り揃えている／島のえき（石巻市田代浜字仁斗田147-1 ☎080-6105-9346）

『島のえき』からさらに山を登ると『猫神社』に到着／猫神社（石巻市田代浜字仁斗田）

ONAGAWA

女川

世界三大漁場のひとつ『金華山沖漁場』が近く、獲れたての新鮮魚介を数多く扱う海の町。コバルトブルーの海では、船に乗って女川湾を遊覧をしたり、ダイビングや釣りなどのアクティビティも満喫できる。

自慢の海産物と女川湾を眺めながら海風散歩を

宮城の台所を支える「女川町地方卸売市場」には“目利きの市場”といわれるほど良質な魚介が集まる。『おかせい』は鮮魚店が直営する寿司店で、鮮度抜群のネタが味わえるほか、卸しを介さないことによる低価格も好評だ。商店街『シーパルピア女川』をはじめ、立ち寄りスポットがいっぱいの女川駅前で、海を眺めながらゆったりと歩こう。

女川にゆかりのある飲食店や小売店が軒を連ねる駅から徒歩1分の商業施設／シーパルピア女川（牡鹿郡女川町女川浜字大原1-4 ☎0225-24-8118）

海を眺めながら手ぶらでバーベキューが楽しめる体験も／あがいんステーション（牡鹿郡女川町女川浜字大原479-2 ☎0225-98-7839）

『金華楼』の海藻ラーメン（春限定）

すべてのメニューに付くあら汁も魅力！／おかせい（牡鹿郡女川町女川浜字大原1-34 シーパルピア女川 ハマテラス 1 ☎0225-53-2739）

宮城には歴史や文化に培われた工芸品やおいしいものがたくさん。
なかでも、愛らしい表情の「こけし」と、これぞ名物！な「牛たん」は、
ちょっと特別な存在なのです。

メイド IN 宮城さん
MADE IN MIYAGI

こけし

鳴子系
ザ・日本美人系。胴体には菊の花が描かれることが多い

肘折系
黄色い胴体におかっぱヘアーが独特な、個性派さん

作並系
赤い菊の花が上から見るとカニのように見える「かに菊」が特徴

弥治郎系
ベレー帽のようなカラフルな縞模様が特徴のおしゃれさん

遠刈田系
キリっとしたまなざしとすっとした鼻が描かれたクールビューティ系

こけし好きの女子〝こけ女〟という言葉が生まれるほど、全国的なブームが続いている「こけし」。その起源については諸説ありますが、江戸時代末、椀や盆を挽く木地師が子どもたちへの玩具として作ったものがはじまりとされています。その後こけしは大人のコレクションへと変化し、多くの人に愛されるようになりました。

古くから伝承されてきた「伝統こけし」は、全部で11系統。そのうち宮城県には遠刈田、鳴子、弥治郎、作並、肘折の5つの系統があります。

こけしの材料は、ミズキやイタヤなどの木材。伐採後、原木を乾燥させ、円筒形に粗削りしてろくろにかけることで、こけしの形ができあがります。あとは顔や胴体に絵付けをして、ロウを引いたら完成。この最後に描かれる絵柄には、各系統、各工人の持ち味が色濃く表れます。例えば鳴子系は優しい顔立ち、遠刈田系は涼し気な目元などという風に。

見れば見るほど、愛おしくなってくるこけしたち。ブームはまだまだ続いていきそうです。

牛たん

多くの牛たん店では、牛たん、麦飯、テールスープ、味噌南蛮、漬物がセットになった定食スタイルが定番

仙台・宮城を訪れる人のほとんどが、食べてみたいご当地グルメとして「牛たん」をあげるほど。いまやその知名度は全国区です。牛たんが誕生したのは、戦後すぐの昭和23年頃。『太助』の初代店主・佐野啓四郎氏(故)が、洋食料理として使われていた牛たんに惚れ込み、試行錯誤を重ねた末に仙台名物・牛たんが誕生しました。

仙台の牛たんは、一般的な焼肉屋さんに出てくるそれとはまったく違います。その秘密は〝仕込み〟にありました。仙台の牛たんは、皮むき後、分厚くスライスした後に数日かけて熟成します。それは、和食の職人だった佐野氏ならではのアイデアから生まれた手法。これにより、分厚いのに柔らかく、独特の旨みがギュッと詰まった牛たんになるのです。この仕込みの手法は、店の味を決める重要な作業。今では多くの牛たん専門店が並ぶ仙台・宮城ですが、味比べを楽しむのも一興です。

これからも地元の人だけでなく、全国から訪れる人の舌を楽しませてくれることでしょう。

急な出張にも、ふらり旅にも

おまかせグルメ最前線

GOURMET

サクッと飲みが楽しめる3軒を紹介します

CAさんおすすめ

賑わいに吸い込まれるように自然と足が向くワインスタンド

❶通りを歩く人々が一人二人と店内へ。ノーチャージなので、“軽く一杯”にもってこい
❷そのとき一番飲んで欲しいワインをセレクトしてくれる（グラス550円～、ボトル4,000円～）

ぶどう品種の個性を引き出した50種類を揃えたナチュラルワインは、健康的で飲みやすいと評判。さらに、パテやポテトサラダにキッシュなど、ワインと相性抜群なアテが脇を固める。気分にぴったりのワインを勧めてくれる店主に今宵の一杯を委ねよう。

WINE STAND タンバリン

住／仙台市青葉区中央1-8-31 名掛丁センター街1F
電／022-226-8268
営／17:00～翌2:00
休／不定休
席／10席、スタンディング15名

南町通りに建つ懐かしの賑やか酒場で宵の一杯

じっくりと煮込んだおでんや秋保石で炭焼きする囲炉裏焼きなど、手の込んだメニューが豊富に揃う。初めて訪れた人でもどこか懐かしさを覚えるあたたかな時間が流れる。週末ともなれば、夕暮れ前から楽しげな声が響く一軒だ。

❶炭火で焼き上げる囲炉裏焼きが人気。魚や肉串はふっくらとした口あたりだ
❷店の鉄板メニュー「チーズハムカツ」（480円）。ビールとの相性も間違いない
❸カウンター席だけでなくテーブル席も用意。威勢の良いスタッフが出迎えてくれる

横丁 三七三（みなみ）

住／仙台市青葉区一番町2-6-16 シントウビル1F
電／022-796-1798
営／15:00～24:00（囲炉裏焼きラストオーダー22:00、フードラストオーダー23:00、ドリンクラストオーダー23:30）
休／不定休
席／40席

宮城の地酒「一ノ蔵」とのコラボメニューが楽しめる居酒屋

「地元の食材を使って地域に貢献したい」という店主の思いのもと、宮城県に蔵を構える「一ノ蔵」とコラボした料理やドリンクを提供している。仙台の夜景を一望しながら『テンノクラ』でしか味わえない“宮城の味”を堪能しよう。

❶大きなのれんが印象的。ドアを開くとスタッフの笑顔と活気あふれる声が出迎えてくれる
❷「炉端やきいろいろ杜の都盛り」（1,598円）とーノ蔵「三種銘柄呑み比べ」（1,058円）
❸「テンノクラのサングリア」（540円・左）と「一ノ蔵サンライズ」（518円）

21F.ROBATA&BAR テンノクラ

住／仙台市青葉区一番町4-6-1 仙台第一生命タワービルディング21F
電／022-398-6137
営／16:30～24:00（フードラストオーダー23:00、ドリンクラストオーダー23:30）※日曜、祝日16:30～23:30（フードラストオーダー22:30、ドリンクラストオーダー23:00）
休／無　席／120席

NEWS TOPICS

むすび丸ジェット全国へ羽ばたく！

宮城県の観光振興や地域活性化、仙台空港の利用促進などを目的とし、IBEXエアラインズと宮城県が包括連携協定を締結。それを記念して、仙台・宮城観光PRキャラクターむすび丸がデザインされた「むすび丸ジェット」が5月より就航します！機内では、オリジナルのむすび丸エプロン、バッジを着用した客室乗務員がみなさまをお迎えします。窓からは隠れむすび丸が見えるかも？むすび丸との空の旅をどうぞお楽しみください！

むすび丸
オリジナルエプロンで
みなさまを
おもてなしします！

むすび丸から宮城県へお越しのみなさんへ

今回はこの夏、仙台・宮城で開催されるイベントを少し紹介するね！

7月28日（土）・29日（日）は、杜の都伝統の舞「夏まつり仙台すずめ踊り」、8月6日（月）～8日（水）は、東北三大祭りのひとつ「仙台七夕まつり」が開催されるよ。

すずめ踊り

仙台・宮城の夏はイベント盛りだくさん。ボクが機体に描かれた「むすび丸ジェット」に乗って、ぜひ、見に来てね！待ってるよ！

七夕まつり

仙台・宮城観光PRキャラクター
むすび丸より

むすび丸Twitter
むすび丸が宮城の観光情報をつぶやくよ
@musubi_maru

宮城県観光課公式Instagram
旬の宮城の観光情報発信中
miyagi_pref_kankou